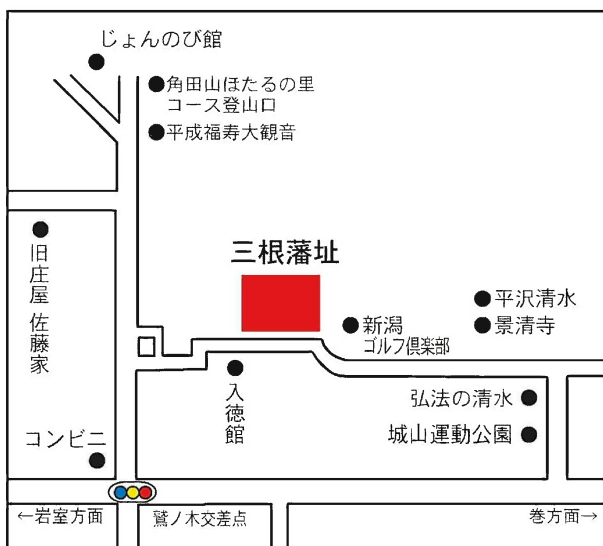




三根山藩址 (みねやまはんし) Mineyamahan Monument

三根山藩は寛永11年(1634)、長岡藩主牧野忠成の4男定成が分家して初代藩主となったもので、3つの山を潰して陣屋や家臣団の住居地にしたもので、三根山と名づけたとされています。

この三根山藩から、戊辰戦争で敗れた長岡藩へ百俵の米が贈られたが、藩の大参事小林虎三郎が「百俵の米も、食べばたちまちなくなるが、教育にあてれば明日の一万、百万俵となる」として学校建設の費用とした。この物語は「米百俵の精神」という言葉になり小泉首相の所信表明演説に用いられ有名になりました。



〒953-0075 新潟市西蒲区峰岡地内
鷺ノ木交差点から 1.2km

